



港南小学校

学校だより

5月号

二十四節気・七十二候

< 5月の二十四節気 >

- ・ 5月6日 立夏
夏の気始めて立つ
- ・ 5月21日 小満
陽気盛万物稍満足す

< 5月の七十二候 >

- ・ 蛙始鳴
かわずはじめてなく
→蛙が鳴き始める
- ・ 蚯蚓出
みみずいずる
→蚯蚓が地上に這い出る
- ・ 竹笋生
たけのこしょうず
→筍が生えてくる
- ・ 蚕起食桑
かいこおきてくわをはむ
→蚕が桑を盛んに食べる始める
- ・ 紅花栄
べにばなさかう
→紅花が盛んに咲く
- ・ 麦秋至
むぎのときいかる港南小学校HP
→麦が熟し麦秋となる

主体的な学習・主体的な生活を

校長 船木 亮作

新型コロナウイルスの影響で長期の臨時休業となり、各ご家庭におきまして色々工夫され、お子さんの健康管理等を行っていただきありがとうございます。始業式、入学式は四月六日に何とか開催しましたが、一年生を迎える会や学力テスト、保護者会など多くの日程がキャンセルとなりました。学校が始まる際には、新しく行事日程を組み直し、行えなかった行事等を今後実施できればと考えています。

さて、小学校では新しい学習指導要領がスタートし、「主体的・対話的で深い学び」という学習観のもと授業等が展開されます。今回、長期休業中だからこそ、「主体的な学び」が各家庭において展開されるチャンスです。

終業式、始業式において「じっくり読書をしてみよう」と呼びかけました。また、「今でしかない学習をしてみよう」という話もしました。自分の好きな学習をとことん追究すること、もよいでしょう。また、苦手だった学習をこの機会に克服しようとするのもよいでしょう。

普段は、じっくり取り組めないこともぜひ、この機会に取り組んでみてはいかがでしょう。さらに学校再開が見えない中、学校が再開されても生活習慣を元通りにすることは大変だと思えます。ですから、学校が再開されてもいいように、規則的な生活を送り、学校生活のリズムにすぐに適応できるようにしておくことはとても大切です。時間通りに自分で起きること、朝ご飯を食べること、就寝時間を守ることを、家

庭学習の時間を決めてきちんと行うこと等、生活習慣を整えることは、再開後の学級づくりや学習の進度に大きく関わってきます。

先日お亡くなりになったプロ野球監督の野村さんが、「人間的な成長なくして、野球技術の向上なし」とよく口にされていたが、人間的な土台ができてこない、スポーツの世界でも、学問の世界でも何事も身に付いてこないということです。

一時期、勉強さえできれば、何をしても許される風潮がありました。それは、本末転倒もいいところで、自己中心的な考えで、わがままな生活態度をとっていると思議と学力は伸びてきません。やはり、他人を思いやる心のゆとりがほしいものです。そこで、今回の休業中、ストレスが溜まる毎日ですが、家庭の一員としての役割を果たさせたり、親子の関わりをいつもより多くしたり、しつこくききんと行ったりして、人間としての成長を促していただければと思います。

また、昭和女子大学長の坂東眞理子さんも次のように述べられています。

「Never Waste a Good Crisis (この危機を無駄にするな)」

グローバル化や高度情報化が進み、何が起るか分からない時代になってきました。これからの社会を生き抜いていくためには、今回のように想定外のことが起きたときに、いかに自分を成長させられるかが重要になります。

しばらくの間、現在の状況が続くかもしれません。ですから、今こそ主体的に学習したり、生活したりすることが大切になってくるのではないでしょう。

心の健康

新型コロナウイルスの影響で、不要不急の外出を控える生活が続いています。本校は、電話連絡を通して子どもたちの体の健康状況の把握に努めています。現在の所、大きく体調を崩している児童はおりません。

一方、心の健康については、その状況を把握することは容易ではありません。友達や先生に会えなかったり、外出ができなかったりすることによるストレスがあることでしょう。発達段階によっては、ストレスへの対処がうまくできないことがあるかと思いますが、まずは家族に相談ですが、学校の相談メールなども活用いただけます。

さて、ここ数日テレビCMの中で、SNSトラブルやネットの違法な活用に関するものが増えていきます。お子さんのネットの使用状況はいかがでしょうか。今一度ご確認くださいませようお願いします。



(生活指導主幹 小清水孝)

	わかば	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数(人)	29	231	223	221	231	215	199	1349

(5月1日現在)